

新型コロナウイルスの問題が叫ばれるようになってから既に数か月が経つ中、現在におきましても収束の糸口すら見いだすことができておりません。むしろ、東京オリンピックの延期をはじめ、日本のみならず海外におきましても混乱が拡大する様相を呈しています。

このような新型コロナウイルスによる混乱を受けて、Squire Patton Boggsの海外オフィスの弁護士が、新型コロナウイルスに関連する法的問題及び対応方法をテーマに本記事を作成致しましたので、下記にあるURLをご参照ください。この英文記事につきまして、東京オフィスの弁護士による日本語要約も併せて作成しておりますので、新型コロナウイルス問題への対応をご検討頂く際にご参照頂ければと存じます。また、新型コロナウイルス問題に関するご相談、本記事の内容についてご不明点、ご質問がございましたら、東京オフィスの担当弁護士までご連絡頂ければ幸いです。こちらの記事及び要約を通じまして、少しでもクライアントの皆様のお役に立つべく、こちらからも情報発信をさせていただき所存でございますのでお気軽にご相談ください。

スクワイヤ外国法共同事業法律事務所

COVID-19 Measures Taken by Latin American Countries

ラテンアメリカ諸国がとった新型コロナウイルス対策

(2020年5月6日)

当事務所のラテンアメリカ・プラクティスは、世界中の様々な法域の弁護士で構成されており、ラテンアメリカに関するアウトバウンドおよびインバウンドの法的および公共政策サービスを提供することにより、世界中のクライアントを支援しています。

本記事では、ラテンアメリカの各国政府が新型コロナウイルスの影響を緩和するためにとった様々な対策を分かりやすくするために、アルゼンチン、ブラジル、チリ、コロンビア、ペルーおよびメキシコの政府が設けた措置と新型コロナウイルスが各国の経済に及ぼす影響および利用可能な救済パッケージを一覧表にまとめました。

<https://www.tradepractioner.com/2020/05/covid-19-measures-taken-by-latin-american-countries-may-6-2020/>